

海水核種分析結果 < 沿岸 福島第一原子力発電所 >

参考値

( データ集約 : 12/12 )

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約1.3km地点)		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時	平成26年12月11日 7時15分		平成26年12月11日 5時50分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	
I-131 (約8日)	ND(0.72)	-	ND(0.64)	-	40
Cs-134 (約2年)	ND(0.85)	-	ND(0.59)	-	60
Cs-137 (約30年)	ND(0.62)	-	ND(0.74)	-	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

## 海水核種分析結果 < 1/2 >

(データ集約 : 12/12)

採取場所 (地点番号)	福島第一 敷地沖合15km(T-5) 上層		請戸川沖合3km (T-D1) 上層		福島第一 敷地沖合3km(T-D5) 上層		炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日	平成26年10月25日		平成26年10月24日		平成26年10月24日		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	
Cs-134 (約2年)	0.0019	0.00	0.0026	0.00	0.0045	0.00	60
Cs-137 (約30年)	0.0072	0.00	0.011	0.00	0.010	0.00	90
H-3 (約12年)	0.50	0.00	0.49	0.00	ND	-	60,000
全	-	-	-	-	-	-	-
全	ND	-	ND	-	ND	-	-
Sr-90 (約29年)	-	-	-	-	-	-	30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値  
 試料濃度が「-」とは、測定対象外を示す。  
 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。  
 Cs-134, Cs-137については、11月26日, 12月9日公表。  
 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。  
 H-3が約0.34Bq/L, 全 が約17Bq/L。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

(評価)

H-3が検出されており、今回の事故による影響と考えられるが、告示に定める水中の濃度限度を下回る状況である。

## 海水核種分析結果 < 2/2 >

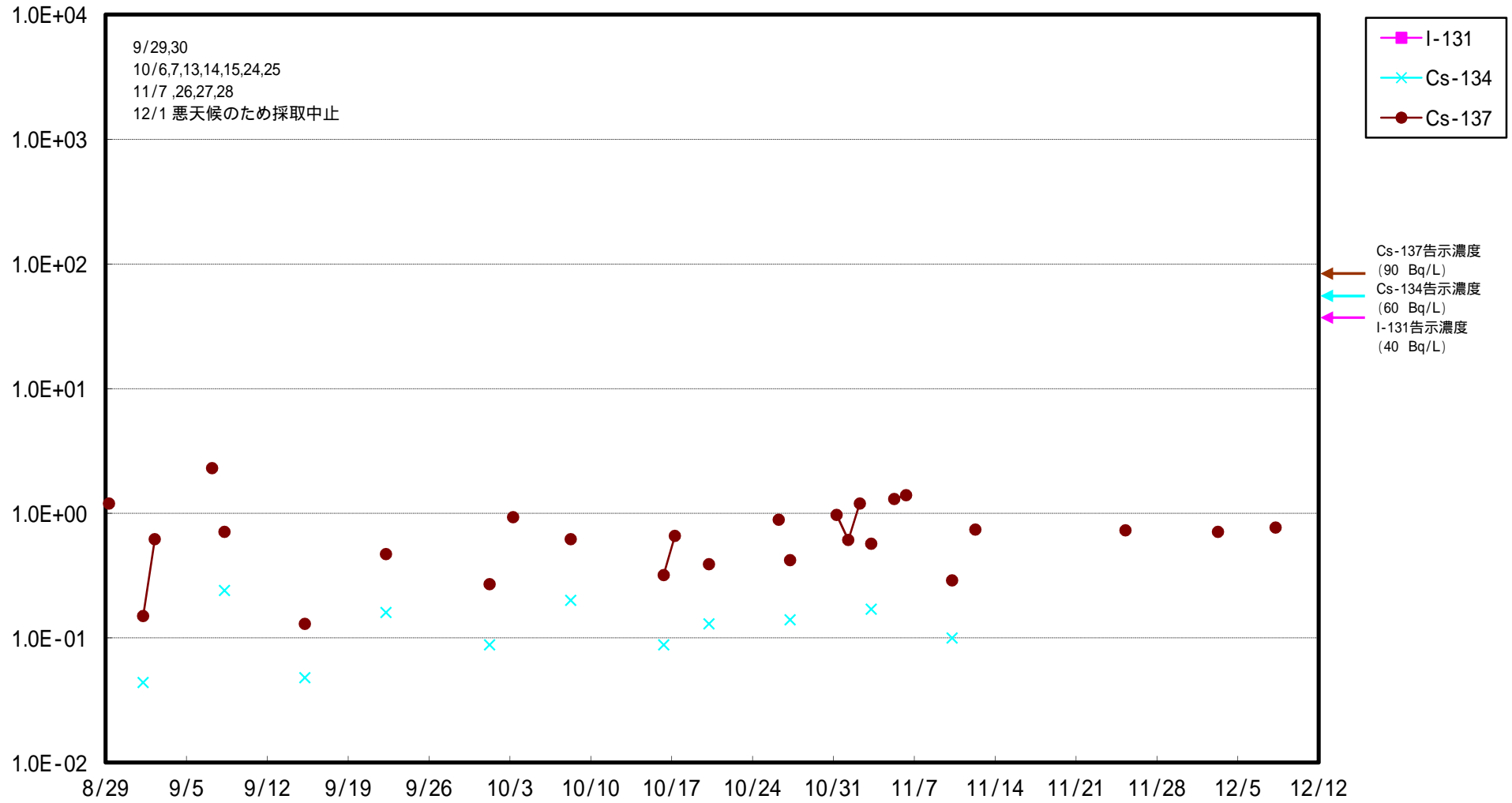
(データ集約 : 12/12)

採取場所 (地点番号)	福島第二 敷地沖合3km(T-D9) 上層						炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日	平成26年10月25日						
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	
Cs-134 (約2年)	0.0066	0.00	/	/	/	/	60
Cs-137 (約30年)	0.020	0.00	/	/	/	/	90
H-3 (約12年)	0.52	0.00	/	/	/	/	60,000
全	-	-	/	/	/	/	-
全	ND	-	/	/	/	/	-
Sr-90 (約29年)	-	-	/	/	/	/	30
<p>炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値                      試料濃度が「-」とは、測定対象外を示す。                      二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。                      Cs-134, Cs-137については、11月26日公表。</p> <p>本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。                      全 が約17Bq/L。                      ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。</p>							

(評価)

H-3が検出されており、今回の事故による影響と考えられるが、告示に定める水中の濃度限度を下回る状況である。

福島第一 5,6号機放水口北側 海水放射能濃度 (Bq / L)



福島第一 南放水口付近 海水放射能濃度 (Bq / L)

